

N M E A 変換分配器

製品仕様



株式会社 東北電技工業

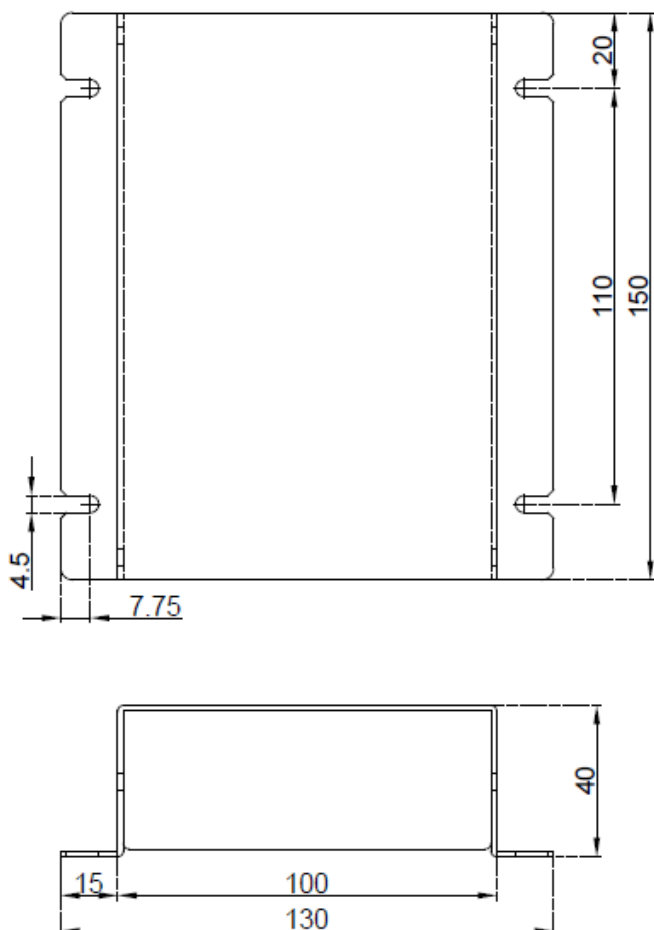
1. 概要

本機はカレントループ入力またはRS-422入力を2分配して出力する装置です。装置内部のSW設定により入力および出力方式をカレントループまたはRS-422に設定することができます。(出力は個別に出力方式の設定が可能。)

2. 概略仕様

- (1) 電源・・・DC10V～DC32V(0.3A)
- (2) 分配数・・・1入力2出力
- (3) 入力方式・・・カレントループ または RS-422 (装置内部のSW設定により切替え)
- (4) 出力方式・・・カレントループ または RS-422 (装置内部のSW設定により切替え)
- (5) ケーブル長・・・2m

3. 外形図



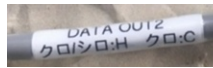
4. 装置接続

装置背面のケーブルクランプより出ているケーブルの先端に各機器を接続してください。



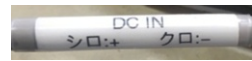
DATA OUT2

カレントループまたは RS-422 出力
<線色>
・クロ/シロ : H
・クロ : C



DC IN

DC10V ~ DC32V 電源
<線色>
・シロ : +
・クロ : -



DATA OUT1

カレントループまたは RS-422 出力
<線色>
・クロ/シロ : H
・クロ : C



DATA IN

カレントループまたは RS-422 入力
<線色>
・クロ/シロ : H
・クロ : C



5. 電源投入

装置前面の POWER SW を ON にすると電源 ON となり、装置が起動します。電源 ON 状態時は POWER SW 上部の LED (ミドリ) が点灯します。

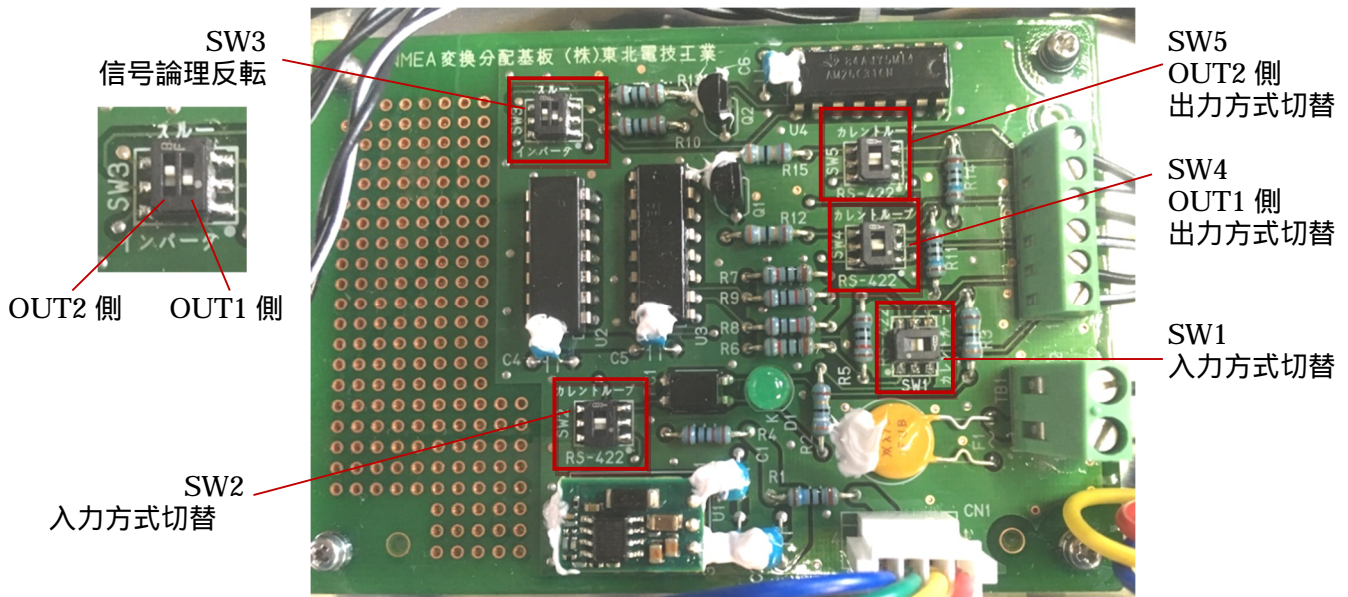


LED

POWER SW

6. スイッチ設定

入力方式、出力方式の設定は基板上（装置内部）のスイッチ設定にて行うことができます。



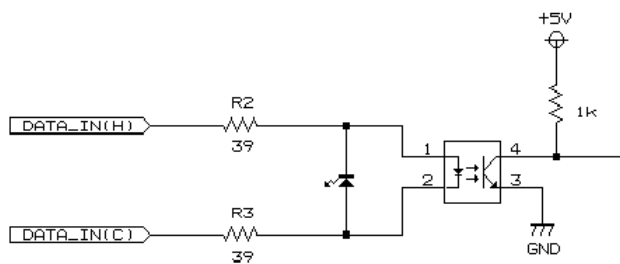
設定項目	SW 番号	機能説明	出荷時設定
入力方式	SW1、SW2 SW1,SW2 は同じ設定にしてください。	入力信号の方式を“カレントループ”または“RS-422”に設定することができます。入力側装置の仕様に合わせて設定してください。	カレントループ
信号論理反転	SW3  OUT1側 OUT2側	出力信号の論理を反転することができます。出力方式や出力側装置の仕様に合わせて設定してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・OUT1側： インバータ (論理反転) ・OUT2側 スルー
OUT1側出力方式	SW4	OUT1側出力信号の方式を“カレントループ”または“RS-422”に設定することができます。OUT1側装置の仕様に合わせて設定してください。	RS-422
OUT2側出力方式	SW5	OUT2側出力信号の方式を“カレントループ”または“RS-422”に設定することができます。OUT2側装置の仕様に合わせて設定してください。	カレントループ

7. 基板コネクタピンアサイン (参考)

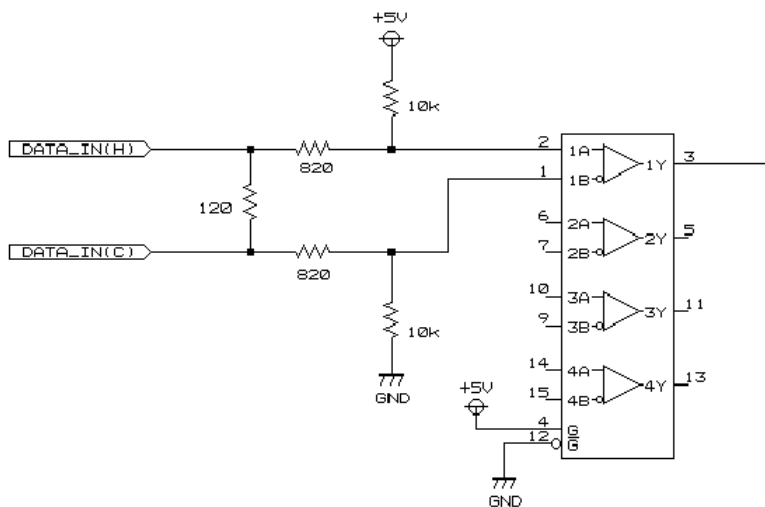
コネクタ番号	ピン番号	信号名
TB1	1	DC 電源入力 (+)
	2	DC 電源入力 (-)
TB2	1	DATA 入力 (H)
	2	DATA 入力 (C)
	3	DATA 出力 1 (H)
	4	DATA 出力 1 (C)
	5	DATA 出力 2 (H)
	6	DATA 出力 2 (C)
CN1	1	POWER ON SW1
	2	POWER ON SW2
	3	POWER ON LED (+)
	4	POWER ON LED (-)

8. インターフェース回路 (参考)

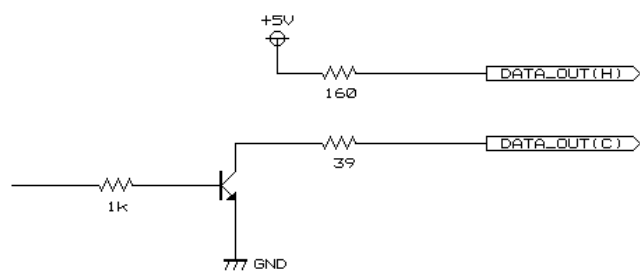
(1) カレントループ入力回路



(2) RS-422 入力回路



(3) カレントループ出力回路



(4) RS-422 出力回路

